

父の家、再び響く家族の声。

- ☒ 戸建て全面 ☐ マンション全面 ☐ リビングダイニング
☐ キッチン ☐ サニタリー ☐ 個室
☐ 外まわり ☐ 玄関・ホール

基本情報

邸名	A様邸					築年数	50	年	構造	木造		造	2	階建
該当部分工事費	3,481	万円	総工事費	3,481	万円	建築確認申請の有無			<input type="checkbox"/> 有		<input checked="" type="checkbox"/> 無			
増築面積	0	m	減築面積	0	m	居住者	15歳未満	2	人	15歳以上65歳未満		2	人	
改装面積	193.54	m	※増築・減築の面積を除く			構成	65歳以上	2	人	ペット				
建物の履歴（自宅、中古購入、空き家活用などの情報）			<input type="checkbox"/> 施主の居宅			年居住	<input checked="" type="checkbox"/> 空き家または中古住宅の活用			ご実家お母様が亡くなられて空き家だった				
所在地	都道府県		広島県		市町村	東広島市			完成年月日	2025年3月30日				

施主様ご要望：リフォームの動機

リフォーム前の平面図

- ・定年を機に、社宅住まいから「父が建てた実家での暮らし」へシフト。
- ・寒く老朽化した母屋を安全で快適に住めるように整え、長く使われていなかった離れも、玄関を新設し、生活空間として再生させたい。
- ・共働き娘家族と、互いの暮らしを尊重し、自然に行き来できる距離感を保ちながら、安心して暮らせる二世帯住宅にしたい。

プラン決定のポイントと工夫

家族の快適さと安全性を第一に暮らせるように**動線**と**温熱環境の改善**に注力。寒く広い母屋の廊下はリビングや収納に取り込み、空間を有効活用。玄関や水回りは**バリアフリー**化し、**ゾーン断熱**で**室温差を抑え**、快適に過ごせるよう配慮。使われていなかった離れは玄関を設け、独立性を確保。母屋には**小上がり**や**リビング廊下**を設け、家族が自然に集まり、快適に過ごせるよう工夫。お孫さんが遊び、ご夫婦がくつろぐ設計。お父様の手仕事が残る虹梁や建具も活かし、記憶と想いを未来につなぐ空間に仕上げた。

施主様ご感想：満足度など

亡き父が建てた家に、再び家族で暮らせるようになり、感慨深い気持ちです。梁や建具など思い出の詰まった部分は大切にしながら、暮らしやすく快適な住まいに整えてもらいました。親子三代が程よい距離感で自然に関わり合える心地よい空間で、お互いの生活を尊重しながら安心して過ごせています。娘家族との同居で、夫婦二人の静かな暮らしから一変。孫が家の中でも元気がいっぱいに駆け回り、毎日がにぎやかになりました。

性能向上の特性（複数選択可）

- ☐ 劣化対策 ☒ 耐震性 ☐ 維持管理
☐ 可変性 ☒ 省エネ ☒ バリアフリー

選択した性能向上の特性で特に配慮した点

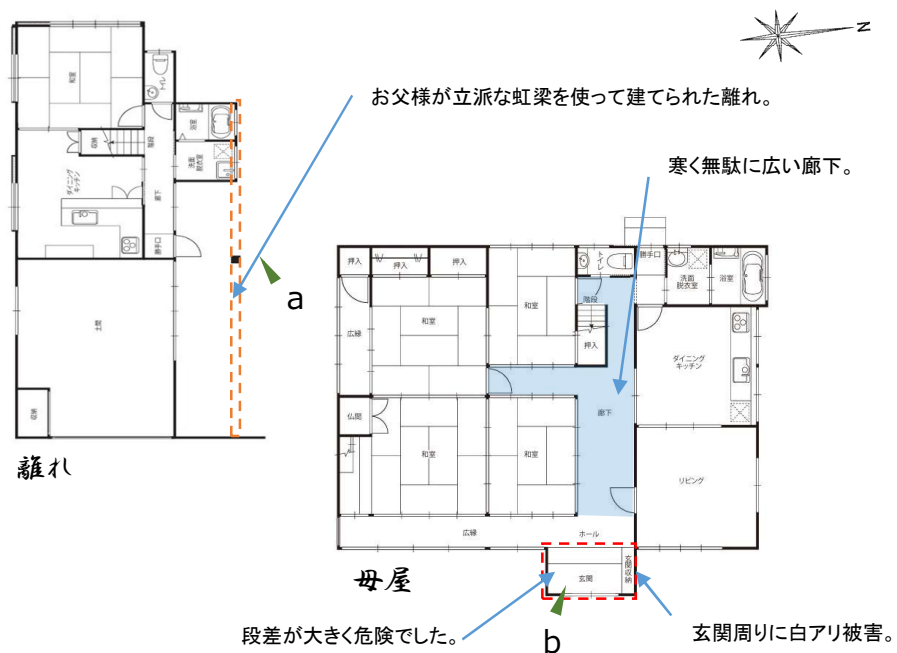
ゾーン断熱と動線計画で快適性と安全性を両立させた空間設計。

性能向上で、準拠・参考にした数値（性能表示の等級など）

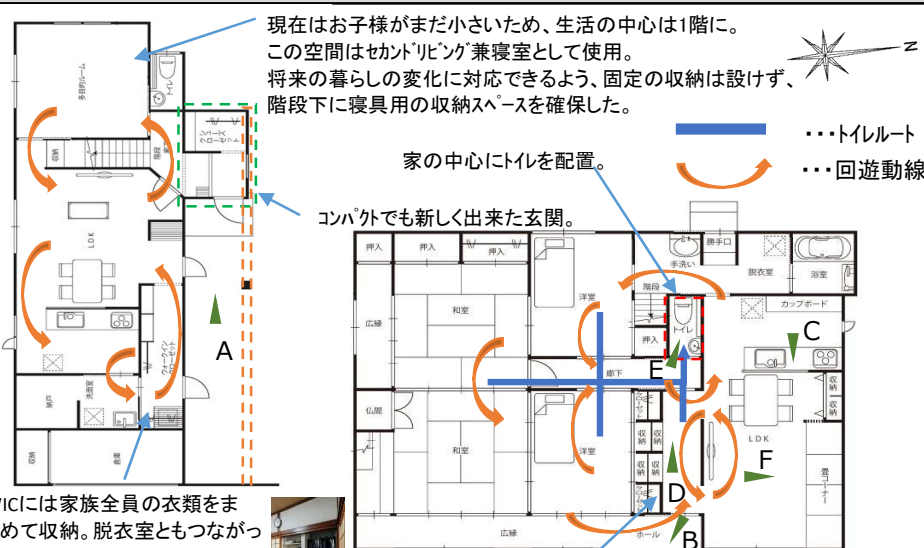
母屋：1F耐震補強1.02 耐震等級2相当

1Fゾーン断熱等級4/離れ：1F耐震補強1.25 耐震

等級2相当 1Fゾーン断熱等級4



リフォーム後の平面図



WICには家族全員の衣類をまとめて収納。脱衣室ともつながっており、ガス乾燥機「乾太くん」も設置しているため、洗濯から収納までの家事動線がスムーズ。

広い既存廊下は洋室の間仕切り建具を活かし、一部を収納に、残りはリビング側の収納に。モダンや漫画、おもちゃなど、お子さん自身で片付けやすいように配慮。TV裏にはマグネットのニッチを設け、連絡事項や、お孫さんの絵などを自由に飾れるスペースに。

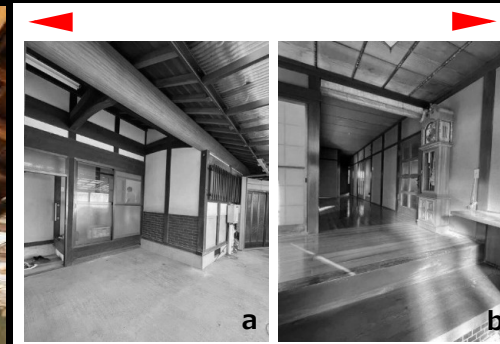
離札

Before

母屋



A. 玄関がなかった離れに、虹梁を活かしたコンパクトでも印象的な玄関が完成！



a. 大工だったお父様が立派な虹梁を使って建てた離れ。 b. 白蟻被害があり、段差の大きい母屋の玄関。



A. ステップを増やして誰でも上がりやすく、段差は荷物置きや腰掛けに便利。お子様の靴の脱ぎ履きにも◎

父の家、
再び響く家族の声。



F



1

D. リビングにつながる廊下には、お子様でも使いやすいオープン収納を設け、片付けもラクに。E. 家の中心にあるトイレは、どこからでも行きやすく便利。窓のない空間も、間接照明でやさしく明るく。F. 小上がりは、お孫さんの遊び場やお昼寝に、来客時には腰かけスペースとしても大活躍。